

◆ 学 位	学 位 名	医学博士 大阪大学		
	取得方法	論文 昭和 55 年取得		
◆ 学 歴	大 学	大阪大学医学部 昭和 44 年卒業		
	大 学 院			
◆ 学 内 職 務 (平成 22 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 学校医 ▪ 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ ▪ 		
◆ 担当授業科目 (平成 22 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 医学概論 ▪ 医学概論 (老年) 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 医学概論 (障害) ▪ 看護学 		
◆ 職務上の実績に関する事項 (資格, 免許, 特許, 等)				
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 医師免許 (医師国家試験 昭和 44 年合格) 				
◆ 専門研究分野		◆ キーワード		
生命倫理学	血液内科学	<ul style="list-style-type: none"> ▪ Bioethics 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ Hematological disorders 	
◆ 研 究 概 要	福祉分野における生命倫理について研究			
◆ 所 属 学 会	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本生命倫理学会 ▪ 日本血液学会 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本内科学会 ▪ 日本輸血・細胞治療学会 		
◆ 主要著書 (5 件程度)				
書名・タイトル		単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 特発性血小板減少性紫斑病: 疫学 		単	平成 21 年	最新医学社
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 血小板抗原・抗体の臨床的意義 		単	平成 21 年	医歯薬出版
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 抗血小板抗体検査 		単	平成 21 年	文光堂
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 血液型不適合輸血 		単	平成 20 年	医学書院
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 大量輸血に伴う輸血副作用と対策 		単	平成 18 年	真興交易
◆ 主要論文 (5 件程度)				
書名・タイトル		単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
Effects of Bisphosphonate Administration on the Bone Mass in Immune Thrombocytopenic Purpura Patients Under Treatment With Steroids.		共	平成 21 年	Clin Appl Thromb Hemost
網状血小板測定法 2 法の比較検討と臨床有用性の検討—フローサイトメトリー (FCM) 法と多項目自動血球分析装置 XE-2100 による自動測定 (IPF) 法—		共	平成 21 年	臨床病理
A phase II, open-label, sequential-cohort, dose-escalation study of romiplostim in Japanese patients with chronic immune thrombocytopenic purpura		共	平成 21 年	Int J Hematol
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 医療技術の進歩により新たに発生した生命倫理的諸問題 		単	平成 21 年	四天王寺大学大学院研究論文集

▪ 特発性血小板減少性紫斑病診断の進歩	単	平成 20 年	日本検査血液学会雑誌
◆ その他（5 件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
磁性体粒子を用いた Antigen capture ▪ 法による抗血小板膜蛋白 GPIIb/IIIa 抗体検出法の検討	共	平成 21 年	第 56 回日本臨床検査医学会学術集会
▪ TP の疫学	単	平成 21 年	血液フロンティア
▪ 免疫学的輸血副作用実態調査報告書 (2008 年度)	単	平成 21 年	厚生労働省
▪ 輸血副作用報告体制調査報告 (2008 年 度)	単	平成 21 年	厚生労働省
▪ 臨床個人調査票 (平成 18 年度) 集計に よる特発性血小板減少性紫斑病の全国 疫学調査	単	平成 21 年	厚生労働省